

# 富士見小だより



富士見小 HP

学校教育目標 「未来を切り拓く心豊かな児童の育成」  
校 訓 かしこく やさしく 元気よく

上尾市立富士見小学校 上尾市柏座 4-3-8 電話 048 (771) 0505

令和7年6月 1日  
発行責任者  
校長 吉田 充

## 安全・安心、そして命を守る

校長 吉田 充

先日行われた運動会では、子供たちのがんばりに心温まるご声援をいただき、誠にありがとうございました。

さて、先日下校中の児童の列に自動車が衝突したり、校内に不審者が侵入し、制止しようとした教員に暴力を振るったりなど、到底ありえないと思われる事件が発生しました。しかし見方を変えれば、これらはどこの学校にも起こりうる、決して対岸の火事では済まされない出来事とも捉えられます。

本校では、登下校に関しては、一斉下校等において「決められた通学路を、一列に並んで歩くこと」を重点に指導しています。引き続き、毎日必ず子供たちに声をかけるとともに、可能な範囲で見届けや見守りを行ってまいります。また、日ごろより交通事故防止について学年の発達段階に応じた指導を行うほか、1、3年生を対象に、外部機関による交通安全教室を実施し、実技を通して正しい交通ルールや技能を習得させるよう取り組みます。

不審者対応については、確実に校門を閉じたり、玄関で来校者を確認したりなど、不審者が侵入しない体制づくりとともに、毎年上尾警察署から指導者を招聘し、教職員に不審者対応のスキルを学ぶ研修を実施しています。そして、実際に不審者が侵入したことを想定した避難訓練など、より具体的で実践的な取組も行ってまいります。

保護者や地域の皆様方には、日ごろより登下校時における見守り活動や、先日行われた上尾市一斉避難訓練での引き渡しなど、子供たちの安全・安心の確保のために、様々な面でご理解とご協力をいただき、改めて感謝を申し上げます。

このように、学校とご家庭、地域で連携・協働しながら取り組んでいるところではありますが、どんなに万全の準備、指導を行っているとしても、想定外の出来事が起こりうるという危機感をもち、今後も意図的・継続的に取り組んでいく必要があるものと痛感しています。

また、様々なリスクを想定し、外からの働きかけによる安全・安心の確保は重要ですが、子供たち自身の中に「自分の命は自分で守る」意識や態度を育むことも重要です。そのためには、子供たちの実際の行動に対する見届けや声かけが欠かせません。

「自分の命も他者の命も大切に」子供を育てるのは、子供たちを取り巻く私たち大人の共通した願いであるとともに、最大の責務です。学校でも指導の徹底を図ってまいります。保護者、地域の皆様におかれましても、もし何かお気づきの点がございましたら、学校へご連絡いただければ幸いです。

結びに、早いもので1学期も2か月が経ち、折り返しを迎えました。改めて、子供たちが落ち着いた学校生活を送れるよう支援してまいります。今後とも本校教育活動に対しましてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。